

# 令和6年度（令和5年度実施） 三重県公立学校 教員採用選考試験案内

## みえの先生になろうに！



子どもたちの**笑顔**！

教科の**楽しさ**を伝えたい！



教員**チーム**全体で！



子どもたちが**安心できる**存在に！



教員の**やりがい**、**仕事への思い**など  
先輩教員からのメッセージ ぜひご覧ください！ 

三重県教育委員会

# 教員の先輩よりメッセージ



小山 光司 さん  
玉城町立有田小学校

## 小学校教諭

小学校教諭は、子どもたちの成長を間近で見守ることができる魅力のある仕事です。子どもたちは日々の生活の中で、楽しんだり、悩んだり、考えたりしながら何事にも一生懸命に取り組みます。できなかったことができるようになったときの子どもたちの笑顔を見ると、自分自身も嬉しい気持ちになるとともに、とてもやりがいを感じます。

仕事のことで悩むこともありますが、職場には信頼できる先生方がたくさんいます。同僚の先生方に助けていただきながら、日々の学校業務を行っています。

教えていただいたことを少しでも多く吸収し自分のものにしながら、今後も「先生」を続けていきたいと思っています。



大威 あかね さん  
紀北町立潮南中学校

## 中学校教諭

私が教職をめざそうとした最も大きな理由は、「数学の楽しさを、子どもたちに伝えたい」と思ったからです。しかし、いざこの職に就いてみるとそれを達成するのがいかに難しいかをつくづく実感させられます。そんなとき、周りの先生方が相談に乗ってくれたり、さりげなくフォローしてくれたり、支えていただいたおかげで、今では子どもたちから「なるほど!」「今日の授業わかった!」という声を聞くことができるようになりました。このことから、子どもたちが毎日元気にニコニコ過ごすためには教員同士の連携が欠かせないということを教えていただきました。

これからもいろいろな先生と協力し、力を合わせて子どもたちの成長を支えていきたいです。



森下 茉莉 さん  
三重県立桑名西高等学校

## 高等学校教諭

「なぜ教員をめざすのか」「教員としてやりたい事は何か」この答えは人によって様々でしょうし、様々な答えがあっても然るべきだと思います。しかし、「誰のために教員となるのか」という問いには、「児童・生徒のため」以外の答えはないでしょう。

目の前の生徒が将来の目標に対して努力できるよう、私は授業や生徒への指導を行っています。生徒に対して厳しいことを言うときもありますが、生徒の成長した様子について職員室で同僚と共有できるときに喜びを感じます。教員というチーム全体で、それぞれの強みを生かしながら生徒たちに向き合っています。私は育児と両立しながら業務に取り組んでいます。他の先生方に助けていただきつつ、情報共有しながら勤務しています。

卒業後の生徒たちが、高校在学時以上に充実した日々を送れるよう、私も日々努力を重ねていきます。



真弓 夏生 さん  
鈴鹿市立長太小学校

## 養護教諭

「しんどくなったらいつでもおいで。」この言葉は、前日に体調が悪かった児童や保健室で休養し教室に戻っていく児童にかける言葉です。いつでも戻ってこられる場所、気軽に入ることができる開かれた保健室でありたいとの思いから、子どもたちにそう伝えています。

児童は様々な生活背景を抱えており、声かけや関わり方は正しかったのか、処置は適切であったのかなど振り返ることもありますが、相談に乗ってくれる先生方に支えられ、安心して働くことができています。

保健室から笑顔で帰っていく子どもたちに私自身が元気をもらいながら、その子たちを精一杯支えられる、安心できる存在でいられるようにこれからも丁寧に子どもたちと向き合っていきたいと思っています。

# 教員として求める人物像

## 教育に対する情熱と使命感をもつ人

子どもに対する愛情や教育者としての責任感が強く、常に子どもの人格と個性を尊重した指導ができる人

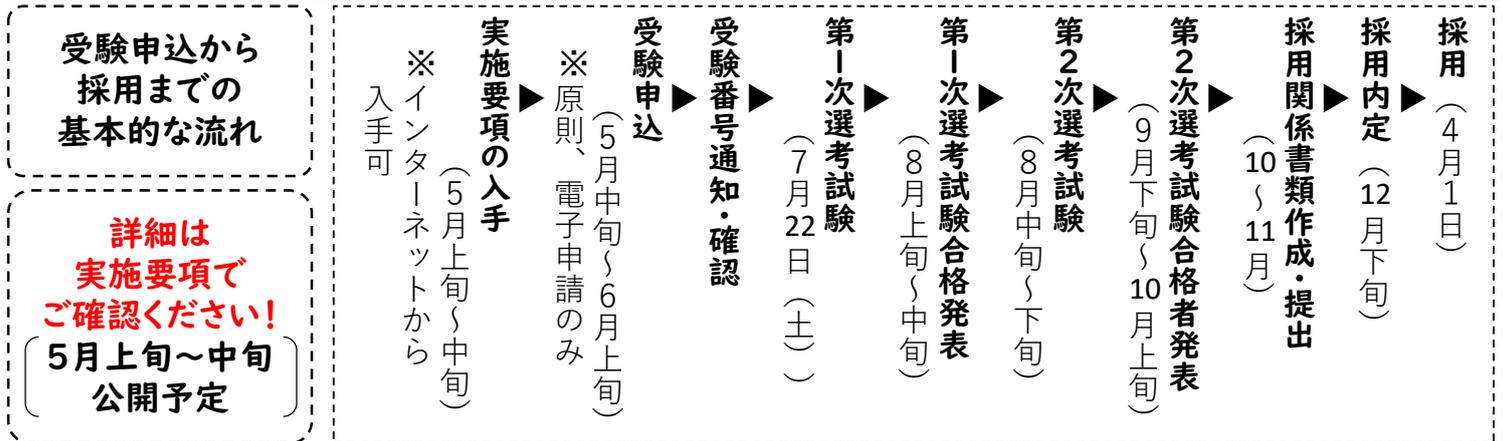
## 専門的知識・技能に基づく課題解決能力をもつ人

常に自己研鑽に努め、子どもとともに課題に取り組む創造性、積極性、行動力をもつ人

## 自立した社会人としての豊かな人間性をもつ人

優れた人権感覚と社会人としての良識に富み、組織の一員として関係者と協力して職責を果たし、子どもや保護者との間に深い信頼関係が築ける人

# 採用試験のスケジュール



# 採用試験の主な変更点

## [1] 小学校教諭・特別支援学校教諭(小学部)の2次試験の技能・実技試験について

小学校教諭・特別支援学校教諭(小学部)の2次試験の技能・実技試験については、「英語リスニング」のみとします。「音楽」「体育」は実施しません。

「音楽」「体育」については、2次試験における模擬授業の課題の一つとして取り扱う予定です。模擬授業の概要は、5月上旬または中旬に実施要項にて発表します。

## [2] 面接試験について

1次試験及び2次試験において「集団面接」は実施しません。1次試験は筆答試験のみ行います。2次試験の面接試験(模擬授業を含む)の概要は、5月上旬または中旬に実施要項にて発表します。

## [3] 教職経験者等を対象とした特別選考[ I ]について

国立または公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校または特別支援学校において、正規の教諭、主幹教諭、指導教諭、養護教諭または栄養教諭として、令和5年3月31日現在、3年以上の勤務経験(休職等の期間を除く)がある人を対象とした「教職経験者等を対象とした特別選考[ I ]」について、以下の①または②を満たす場合は、1次試験を免除します。

- ① 勤務経験と同じ職種、校種・教科で受験する場合
- ② 正規として採用された職種、校種・教科で受験する場合

## [4] 新型コロナウイルスへの対応について

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取り扱いが現在の2類相当から5類へ引き下げられた場合、1次試験及び2次試験において、感染者等で試験当日に受験が可能な人については、別室での受験を検討しています。

なお、1次試験に合格した人で2次試験を感染症等により別室でも受験できなかった人については、2次試験の再試験を行います。

# 問い合わせ

三重県教育委員会事務局 教職員課 制度・採用・免許班

〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県庁7階

Tel: 059-224-2959 Fax: 059-224-3040

三重県教員採用のウェブサイト

<https://www.pref.mie.lg.jp/KYOSYOK/HP/index.htm>

三重県教員採用のツイッター

[https://twitter.com/mie\\_kyousai](https://twitter.com/mie_kyousai)



ウェブサイト



Twitter

## 教えて！三重県教員採用について

### Q1: 申込の手続きについて教えてください。

A1: 原則、インターネットを利用した電子申請です。詳細は5月上旬から中旬に発表する令和6年度教員採用選考試験の実施要項をご確認ください。

### Q2: 初任校は出身地から遠くのところへの赴任になると聞いたのですが、実際はどのようなのですか。

A2: 配置については「出身地及び生活の本拠地への配置は行わないことを原則とする」としていますが、事情がある場合は近隣市町への配置を行う場合もあります。

### Q3: 給与や勤務条件について教えてください。

A3: 大学または短大を卒業後すぐに採用の場合、給与は次のとおりです。(参考: 令和5年4月)

		初任給		地域手当	義務教育等 教員特別手当	合計
		給料月額	教職調整額			
小中学校	大学卒	216,800	8,672	10,597	2,600	238,669
	短大卒	195,300	7,812	9,546	2,300	214,958
高等学校	大学卒	216,800	8,672	10,597	2,600	238,669
	短大卒	192,400	7,696	9,404	2,200	211,700
特別支援学校	大学卒	216,800	18,428	11,055	2,600	248,883
	短大卒	192,400	16,354	9,811	2,200	220,765

(単位: 円)

※上記の他、通勤、扶養、住居、期末・勤勉等の諸手当が支給されます。

注1) 特別支援学校の「教職調整額」には給料の調整額を含みます。

注2) 採用までに職歴等のある方は、その内容・期間に応じて初任給が決定されます。

・勤務時間は、原則8時30分～17時(月曜日～金曜日)です。

・休暇として、年間20日(採用1年目は15日)の年次有給休暇の他、結婚休暇(7日)、産前産後休暇(各8週)等の特別休暇があります。また、出産後、子が3歳になるまで育児休業を取得することができます。

・福利厚生として、健康管理、生涯生活設計などの事業を行っています。このほかにも教員の生活の安定と福祉の向上を図るために、公立学校共済組合や公立学校職員互助会等と協力して様々な事業を行っています。

### Q4: 新規採用者をフォローするために、どんな研修がありますか。

A4: 採用内定後に、「採用前研修」として動画視聴や Web 会議システムによる研修を実施しています。この研修では、4月からの具体的な職務や社会人としてのマナーについての講義を校種別・職種別に行い、勤務前の不安感を取り除いています。

また、採用後に初任者を集めた「初任者研修」を実施しています。この研修では、授業づくりや児童生徒理解等について学ぶとともに、初任者同士が日頃の悩みを出し合い、情報交換等も行っています。もちろん、その他にも教員の力量を高めるための研修がたくさんあります。

### Q5: プライベートも大切にしたいのですが、長く働き続けることができますか？

A5: 三重県の学校でも働き方改革を進めております。全ての学校で、定時退校日の設定、部活動休養日の設定、会議時間の短縮といった取組を進めています。さらに、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員、教育相談員、スクール・サポート・スタッフといった専門人材・地域人材の活用にも取り組んでいます。また、三重県教育委員会では、「仕事も子育てもみんなで応援！」を合言葉に、「仕事」にも「子育て」にもがんばる職員を、みんなで応援する職場づくりを目指しています。教職は他の職種と比べて途中退職する人が少なく、長く働き続けられる仕事です。

### Q6: 加点についてですが、どのような場合に加点されるのですか。

A6: 例えば、令和5年度三重県公立学校教員採用選考試験(令和4年度実施)においては、小学校教諭を受験する場合、小学校教諭に加えて中学校教諭の普通免許状も所有(取得見込を含む)していると、申請により加点を得ることができます。複数の教員免許状を所有している場合の他にも、さまざまな加点がありますが、校種・教科により要件が異なります。詳しくは、実施要項をご確認ください。

### Q7: 三重県は講師経験をしないと合格できないと先輩が言っていましたが、本当ですか。

A7: そのような事実はありません。新卒・既卒を問わず、選考基準を満たす人の中から、三重県の求める人物像にあう人を採用見込数の範囲内で合格としています。ただし、講師経験を積まれた人を対象とした特別選考を実施しており、直近5年間で36月以上常勤講師等の経験、または、前年度1次試験合格の人が現在常勤講師であることを申込の資格要件としています。(令和5年度採用選考試験実施要項より)

### Q8: 過去の試験問題や解答は、どこで入手することができるのですか。

A8: 過去に実施した試験問題は、実施後5年間、次の場所で閲覧できます。

三重県情報公開・個人情報総合窓口(土曜・日曜日、祝日及び年末年始を除く)

(津市栄町1丁目 954 三重県栄町庁舎1階/TEL 059-224-2073)